



じき しん これ どう じょう 直心是道場

令和7年6月30日発行第15号
発行：喜多方高等学校第二学年

～素直な心をもって修行すれば、いつでも、どこでも

今いる場所が道場となって、自分を精進させることができる～

祝 全国大会出場

陸上部 大竹歩乃佳さん(2-2)

6月13日(金)から行われた令和7年度東北高等学校陸上競技大会に出場し、400mHにおいて第4位に入賞し、広島で行われる全国大会出場を決めました。東北大会前は「予選突破」を目標にしていたのですが、それを大きく超える結果となりました。おめでとう!!

ローイング部 菊地爽雅君(2-2)、手代木勇佑君(2-3)、海老名郁麻君(2-4)、草刈滉介君(2-4)

6月7日(土)に荻野漕艇場において行われた県大会で、男子舵手付きクォドルプルで優勝を果たし、全国大会出場を決めました。また、6月20日(金)から行われた東北大会にも男子舵手付きクォドルプル、男子シングルカルに小野里遥輝君(2-1)が出場してきました。天候不順の中、全力を出し切ってきました。

全国大会に向けて、大竹さんと菊地君から抱負をいただきました。

「自己ベストを更新し、準決勝、決勝とかちあがれるよう全力を尽くします。」(大竹さん)

「全員、心と漕ぎを一つにして、良い結果を残せるように全力でレースを全うする。どこへ行っても恥ずかしくない行動を心がける。感謝を忘れない。」(菊地君)

東北大会、全国大会を2年生で体験できるというのは得難いものです。全国の舞台を楽しんでください。

1学期期末考査、お疲れ様でした。これからはスポーツ大会、文化祭と行事が立て続きます。みんなの協力が必要とされます。みんなが楽しく取り組めるように一人一人が、やさしい言葉遣いや気遣いをお願いします。(2学年主任)

7月の行事予定

- 1日(火) 40分授業・生徒会役員立会演説会
- 2日(水) 文化祭担当者・生徒打合せ
- 9日(水) 45分授業
- 15日(火) 40分授業
- 16日(水)・17日(木) スポーツ大会
- 18日(金) 1学期終業式
進路講演会(大学進学希望者、警察希望者)
- 22日(火) G-TEC(2年生全員対象)
- 24日(木)・25日(金) 模試対策講座(英語・数学)
- 28日(月) 体験入学

7月18日の時程

- ～8:00 登校
- 8:05～ 朝学習・SHR
- 8:25～9:00 清掃
- 9:05～10:15 賞状伝達式
生徒会役員認証式
終業式
- 10:30～11:15 LHR
- 11:30～12:30 進路講演会

喜多方高校 2 年生へ

大柿歩夢(2-2 担任)

今月より毎月一人ずつ、学年団よりメッセージを載せることになったので、トップバッターを務めます、大柿です。「テーマは自由」ということだったので、特に何も決めずに色々書いていこうと思います。

「日常を大切に。」

私が高校生の時に当時の校長先生がよく集会などでおっしゃっていた言葉です。当時はあまり真剣に受け止めていなかったのですが、少しずつ大人になっていくにつれて、とても大事な言葉だなと思うようになりました。

福島県に生きる我々にとっては、震災によって今こうして過ごしている日々もいつ壊れてしまうかわからない怖さを身に染みて実感しました。また、ロシアによるウクライナ侵攻やパレスチナ問題など、世界には安心して毎日を過ごしたり友達と何気ない会話を楽しんだりすることのできない皆さんの同級生がたくさんいます。自然の驚異に勝つことや世界の紛争を解決することは我々には難しいかもしれません。だからこそ、今あるこの一瞬を大事に生きることが私たちにできることなのではないかと思います。「あの時あれをやっておけばよかったな」と思うことのないように、皆さんも一日一日を過ごしてほしいなと思います。

難しい話をしてしまったので、私の名前から少しだけ…

私の「歩夢」という名前は「夢に向かって一歩ずつ歩んでいってほしい」という願いがあるそうです。かといって、小さいころから夢が一貫していたわけではありません。昔はプロ野球選手も目指していましたが、どこかで挫折してしまいました。教職という道を志したのは、中学 3 年生の冬頃でした。大学も教育系の学部ではなく法学部で、周りとは別に教職課程の授業を受けて今に至ります。同じ学部で教職を目指していたのはほんの数人で、今も実際に教員をやっているかどうかは分かりません。大学時代は少し寂しい気持ちもありましたが、自分でやると決めたことなので途中で投げ出したくはありませんでした。

皆さんは今、将来やりたいことは決まっていますか？途中で上手くいかないことや周りから止められたりすることもあるかもしれませんが、後から後悔しないように突き進んでいってほしいと思います。

「人にどう思われるかを気にしていたら一生「自分の人生」なんて始まらない」

どこかで見かけた誰かの言葉です。

次回は 1 組副担任、蓮沼先生に書いていただきます！！